

(3) 県学校放送視聴覚教育研究協議会【川崎大会】

令和2年度の神奈川県学校放送視聴覚教育研究協議会研究大会川崎大会は、コロナ禍の中だったが、感染症対策を講じて、様々な実践や提案を持ち寄り、開催された。

- 期 日 令和2年12月3日(木)
- 主 催 神奈川県学校放送視聴覚教育研究協議会 NHK横浜放送局
- 主 管 川崎市学校視聴覚教育研究協議会
- 後 援 川崎市教育委員会、川崎市立小学校長会、川崎市小学校教育研究会、
神奈川県公立小学校校長会、小学校教育研究会、川崎市立中学校長会
川崎市立中学校教育研究会、神奈川県公立中学校校長会、中学校教育研究会
- 会 場 川崎市中原市民館：
- 研究主題
「自ら学ぶ力と豊かな心を育てる情報教育をめざして
～情報活用能力を育てる授業デザイン～」

■ 当日の日程

【全体会】

【開会行事】

- 開会のあいさつ 川崎市学校視聴覚教育研究協議会 会長 池谷 保久
- 主催者あいさつ 神奈川県学校放送視聴覚教育研究協議会 会長 藤生 豊
- 来賓あいさつ 川崎市総合教育センター 所長 市川 洋
- 表彰
- 閉会の言葉 川崎市学校視聴覚教育研究協議会 副会長 植村 裕之

【基調講演】

[講師] 信州大学学術研究院教育学系 助教 佐藤 和紀先生

[演題] 「GIGAスクール構想が進む中での授業デザイン」

佐藤和紀先生から「GIGAスクール構想が進む中での授業デザイン」というテーマで講演をいただいた。急遽オンラインによる講演となったが、提示された資料をもとにわかりやすくお話しいただいた。川崎市総合教育センター福山創指導主事が会場との橋渡し役となり、質疑応答も十分に行うことができた。

【選択講座】

講 座	研究主題・提案者所属・氏名	助言者所属・氏名
第1講座 相視研 (放送教育)	「授業実践における放送番組の効果的な活用」 ～子どもたちが“わかる”授業を目指して～ 相模原市立谷口台小学校 教諭 佐藤 司明 司会：相模原市立鹿島台小学校 教諭 井手 哲 記録：相模原市立南大野小学校 教諭 西岡 裕太	相模原市教育委員会 指導主事 渡邊 茂一

第2講座 県学視連 (視聴覚教育)	主体的に児童が活用しようとする”視聴覚学習”について ～6年・総合的な学習の時間 「浦賀の映画学校」の実践を通して～ 横須賀市立浦賀小学校 教諭 府中 高助 司会：横須賀市立森崎小学校 教諭 浅見 浩 記録：横須賀市立鷹取小学校 教諭 猪狩 史生	横須賀市立公郷小学校 校長 重田 太
第3講座 浜視連 (情報教育)	重点研究「情報教育」の取り組みと アンプラグドプログラミングの実践 横浜市立日下小学校 教諭 山谷 直弘 司会：横浜市立南本宿小学校 主観教諭 朝倉 慶頭 記録：横浜市立川和東小学校 教諭 中島 鑑	横浜市教育委員会事務局 学校教育企画部 小中学校企画課情報教育担当 主任指導主事 吉田 圭一

【視聴授業・研究協議】

視聴授業提供 [小学校]川崎市立中原小学校 [中学校]川崎市立今井中学校

	分科会	研究主題・授業・提案者所属・氏名/司会・記録	助言者所属・氏名
小学校	A分科会 4年～6年 (授業実践の報告)	自ら学ぶ力と豊かな心を育てる情報教育をめざして ～情報活用能力を育てる授業デザイン～ 川崎市立中原小学校 教諭 4年 上杉 圭祐 (社会「自然災害に備える人々」) 教諭 5年 飯田 彰 (算数「正多角形と円」) 教諭 6年 横田 美彩子 (社会「明治の新しい国づくり」) 司会：川崎市立新城小学校 教諭 片岡 義順 記録：川崎市立新城小学校 教諭 北林 新菜	川崎市総合教育センター 情報・視聴覚センター 指導主事 草柳 譲治
中学校	B分科会 1年	川崎市立今井中学校 (オクリンク) 授業 教諭 遠藤雄一郎 提案 教諭 細工 洋子(題材名：場に応じたあいさつ) 司会：川崎市立はるひ野小学校 教諭 大平 慎也 記録：川崎市立菅生中学校 教諭 中里 晋一	川崎市立麻生中学校 校長 田中 眞砂美
	C分科会 2年	ICT機器を活用した道徳の授業に関する研究 川崎市立今井中学校 (オクリンク) 授業 教諭 齋藤 大輔 提案 教諭 玉村 静香(題材名：ごみ収集場所をどこに) 司会：川崎市立東門前小学校 教諭 松本 洋平 記録：川崎市立西御幸小学校 教諭 久保田 智	川崎市総合教育センター 情報・視聴覚センター 指導主事 和田 俊雄
	D分科会 3年	川崎市立今井中学校 (コラボノート) 授業 教諭 芦田 衣織 提案 教諭 増淵 賢一(題材名：笛) 司会：川崎市立西生田小学校 教諭 黒田 俊介 記録：川崎市立中野島中学校 教諭 岩本 亜矢	指導主事 新田 瑞江

川崎市立今井中学校と中原小学校に協力いただき、授業公開ではなく、事前に授業を録画していただき、視聴をもとに研究協議を行った。また、コロナ禍であったが、各市団体より、さまざまな実践や提案があり、参加者の活発な協議により、明日からの教育実践に役立つものとなった。